

対象	提供可能テーマ	概要	期間	備考
(ベンダー)SE または 製造業若手	製造業の全実務 (座学)	短時間で製造業の全業務とそのつながりを理解させる。 ①製造業の概要 ②販売 ③生産 ④生産計画 ⑤調達 ⑥在庫管理 ⑦工程管理 ⑧原価管理 ⑨物流 ⑩MRPとBOM ⑪SCM ⑫生産管理システム	12時間 (2日)	「生産管理システム構築のすべて」「生産管理用語集」を提供(有償)
製造業全般 生産管理担当者	生産管理システム (座学+演習)	生産管理の位置づけとシステム導入手順を学ぶ。①販売計画と受注 ②生産計画 ③所要量展開 ④資材調達 ⑤工程展開 ⑥スケジューリング ⑦進捗管理 ⑧在庫管理 ⑨出荷管理 ⑩個別原価と原価管理	6~12時間	生産管理ソフト“PDCA”(試用版)を提供(無償)
製造業全般	現場カイゼンの手法 ~5Sが基本~ (座学+演習)	小集団による作業改善の原点は5Sであることを学ぶ。 ①カイゼンの考え方 ②小集団活動 ③成果の見える化	座学3時間 演習2時間	
製造業全般	現場カイゼンの手法 ~QC(品質改善)~ (座学+演習)	品質のとらえ方と品質管理の方法を学び不良撲滅につなげる。 ①機能と品質の違い ②品質管理と品質保証 ③検査体制 ④不良撲滅 ⑤QCとTQC ⑥ISO9000の考え方	座学3時間 演習2時間	
製造業全般	現場カイゼンの手法 ~IE(作業改善)~ (座学+演習)	利益に直結する作業改善(IE)の方法を学ぶ。 ①IEとは ②作業分析の方法 ③生産性の把握 ④生産性向上対策の方法 ⑤儲かる生産性	座学3時間	
製造業全般	現場カイゼンの手法 ~VE(コスト改善)~ (座学+演習)	製造業の永遠のテーマであるコスト改善のための手法VA/VEの考え方を学ぶ。①個別原価のとらえ方 ②モノの移動の継続記録 ③標準化と原価 ④作業日報を重視する ⑤不良撲滅と歩留り対策 ⑥原低の考え方	座学3時間 演習2時間	

製造業全般	現場カイゼンの手法 ～KYT(現場の安全)～ (座学)	職場の安全対策が企業活動の基本であることを学び体系的な安全対策活動につなげる。①グループリーダとメンバーの役割 ②安全対策の考え方 ③KYT(危険予知訓練)の方法 ④第六感の重要性 ⑤企業災害を起こさないための基本 ⑥災害対策とBCP	座学4時間	
製造業全般	技術戦略(MOT) ～PDM/PLM～SLMへ～ (座学)	ミッシングリングといわれるマーケティングと商品開発と製造を繋ぐMOT(技術戦略)の考え方を学ぶ。 ①製造業のMOT(技術戦略) ②エンジニアリングチェーン(技術連鎖) ③PDM/PLMからSLMへ ④BOMが重要 ⑤ネーミングルール ⑤GTとモジュラーデザイン	座学4～6時間	
食品製造業	食の安全向上対策 (座学)	食品企業で最重要な食の安全を高めるための基礎研修。 ①殺菌対策 ②ペスト対策 ③異物混入対策 ④アレルギー対策 ⑤期限管理 ⑥場内物流 ⑦見える化 ⑧生産履歴追跡(トレーサビリティ)	座学4時間	
全産業	ヒューマンエラーの防ぎ方 (座学)	重大事故につながりかねないヒューマンエラーをどう防止するかを体系的な学習。①ヒューマンエラー(失敗)はなぜ起こるか ②「見える化」とハウレンソウが基本 ③場とリズム ④人間工学の重要性 ⑤きっかけ演繹法(ETA)と結果帰納法(FTA) ⑥ヒューマンエラー抑止の方法	座学4時間	
製造業全般	大規模システム 導入のポイント (座学)	失敗が多いERPや生産管理システムなど大規模システムを導入する際に留意すべきポイントを学習する。①システム要件定義 ②ベンダー選定のポイント ③テンプレートとは ④失敗するケース ⑤システムと業務改善 ⑥システムコストの考え方	座学4時間	

## PCG 研修メニュー一覧



全産業	小集団活動が効果を出す ファシリテーション (座学+演習)	実際に効果が出る小集団活動になるための、集団心理学と行動科学に基づく問題解決技法 BPM を学ぶ。 ①コミュニケーション ②リーダーシップ ③問題発見 ④問題解決 ⑤合意形成 ⑥プロジェクト管理	座学6時間 演習6時間 (2日間)	
全産業	コミュニケーションと リーダーシップ (座学+演習)	コミュニケーションスキルと5つの基本力を理解し身につける ①聴く力(傾聴) ②書く力(ライティング) ③話す力(プレゼンテーション) ④報・連・相が重要 ⑤リーダーに必要な資質 ⑥チームワーク ⑦命令と訓令	座学3時間 演習1時間	
全産業	問題解決と合意形成の 技法 (座学+演習)	高品質なプランを短時間でまとめられる BPM の手法を体得する。①ファシリテーションとは ②社内の会議を見直す ③問題解決と問題発見 ④集団思考の場の設定 ⑤合意形成のためのセッションルール	座学6時間 演習6時間 (2日間)	RPG を使ったグループ演習中心
一般	書籍出版の手順とポイント (座学)	書籍を出版したい人向けに、売れる本を出版する手順とポイントについて解説する。	座学 2 時間	

- ① 各研修とも時間と内容のアレンジは可能です。
- ② 開催場所・日時は、ご指定下さい。
- ③ 研修費用は、6時間（1日）まで 16 万円です。(参加者数 10 様分のテキスト費を含みます)
- ④ 講師の交通費は、大阪を起点として 100 kmまで無料, 200 kmまで 25 千円, 600 kmまで 35 千円, 600 km以上 45 千円です。

平成 25 年 7 月 1 日・改定  
ピークコンサルティンググループ株式会社  
技術士(情報工学)北村友博